

病害や水害に保険金が大助かり

水稲20畝、麦4畝、キャベツを3畝栽培しています。近年、米価が下がっていることもあり、収入保険に令和2年から加入しています。

ちょうどその年、キャベツが根こぶ病で全滅に近い状態になり、米の価格の低下もあって収入が8割以下に減少。保険金があって大助かりでした。保険金がなければやりくりできなかつたと思います。

令和3年は、8月の水害で水稲2畝が刈り取りできませんでした。キャベツも20畝が水没したり、植え付けが遅れて大きくならなかつたりで減収が見込まれます。収入保険で備えることは大事だと思います。

▷水稲約20畝、麦4畝、キャベツ3畝

(広報紙「NOSAI広島」2022年 第31号より)



北広島町
農事組合法人きつき
代表理事 小笠原 哲夫さん (69歳)